JFA U-12 福井県サッカーリーグ 2023

大会要項 (最終稿)

- 1. 主 与 小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行えるように、市区郡村や地区を基本とする生活圏内において年間を通じてこの年代に適したプレー機会(ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い、8 人制等の少人数制ゲーム)が提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
- **2. リーグ名 称** JFA U-12 福井県サッカーリーグ 2023
- 3. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会 / 一般社団法人福井県サッカー協会
- 4. 主 管 一般社団法人福井県サッカー協会第 4 種委員会 / NPO 法人福井市サッカー協会 坂井市サッカー協会 / あわら市サッカー協会 / 大野市サッカー協会 / 勝山市サッカー協会 越前市サッカー協会 / 鯖江市サッカー協会 / 敦賀市サッカー協会 / 小浜市サッカー協会
- **5. 特別協賛** 未定
- 6. 協 賛 モルテン
- **7. 後 援** 未定
- 8. 開催期間 U-10 ··· 4月1日(土) ~12月10日(日)

U-11 ··· 4月1日(土)~12月10日(日)

U-12 ··· 4月1日(土)~12月10日(日) ※2回戦以降を行う場合

- ※ U-12 リーグ 1 回戦を 6 月 18 日 (日) までに終了すること。
 - ··· 福井県 U-12 選手権大会出場権に反映。
- ※ U-12 リーグ 2 回戦を 9 月 24 日 (日) までに終了すること。
 - … JFA 全日本 U-12 選手権県大会シード権に反映。
- 9.会場 県内各地区会場
- **10. 試合形式** 8 人制/1 人制審判
 - ① U-12 カテゴリーは総当たり 2 回戦方式を基本とするが、年間を通し、リーグ戦継続が可能であれば、2.5 回戦や 3 回戦制を推奨する。 (これは、各地区、グループに手法を委ねる。)
 - ② U-10/U-11 カテゴリーは総当たり 2 回戦方式を基本とする。

- **11. 実 施 日** 全グループともバランスの良いカレンダーで実施するよう日程を調整し、なるべく実施する日を月ごとに 固定することが望ましい。
- 12. 運 営 ① 各カテゴリーの各グループで事務局を選任し、各地区代表が地区リーグの代表者として結果を取りまめ毎月末締めで U-12 リーグ戦総括(甲斐)及び 4 種事務局(吉岡)に結果などの報告を行なうこと。
 - ② 各グループ事務局は3月27日(月)までに各地区代表、4種リーグ戦総括(甲斐)、4種事務局(吉岡)に年間スケジュール(日時、対戦など)を提出すること。
 - ③ 試合は年間スケジュールを基本とし実施するが、学校行事などで日程を消化できない場合は、 当該チーム同士で調整し別の日時で実施すること。原則として学校行事・地域行事等の公 的行事以外での変更は認めない。
 - ④ 試合日程を変更した場合は、必ず各リーグのグループ事務局へ報告すること。
 - ⑤ 試合を欠場した場合は没収試合(0-3:負け)とする。
 - ⑥ 会場準備・後始末等は参加チームで協力して行うこと。
 - ※ 没収試合が多いチームは、代表者委員会で協議を行い、JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会福井県大会への参加を認めない場合がある。
- 13. 参加資格と条件
- ① 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA という) へ加盟登録したチームで、かつ、福井県サッカー協会(以下、FFA という) に4種加盟登録したチームであること。
- ② 上記①のチーム構成は、U-12 においては「単一チーム」、U-11・U-10 においては「単一チーム」もしくは、「合併チーム」での参加を認める。 ※U-12 においての「合併チーム」は別途協議とする。
- ③ 上記①のチームは、2023 年度の JFA/Web 登録を行い、電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を有する選手で、かつ、FFA に個人登録した 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。(ただし、小学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)
- ④ 大会期間中の追加登録選手は随時受け付けるが、必ず試合前に大会本部に電子登録証の 写し(写真が登録されたもの)を提示し許可を得ること。
- ⑤ 「単一チーム」において複数エントリー(A・B・・・)を認める。また、複数エントリーチームにおいては、各カテゴリーを跨いで(A・B・・・を含む)監督・選手の重複登録は認めない。なお、コーチ・帯同審判については、できるだけ重複しないことが望ましい。
- ⑥ 選手は健康診断を受け、医師の許可と保護者の同意を得ていること。また、スポーツ安全傷害保険にも加入していること。
- ⑦ U-12 リーグにおいてはリーグ戦の最終成績を JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会福井県大会に反映する。
- ※ JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会福井県大会への参加資格は、U-12 リーグに参加している単一チームとする。なお、U-12 リーグに参加しているチームの複数エントリー (A・B・・・) も認める。ただし、この場合は 6 年生が 5 名以上エントリーされていること。
- ⑧ 本リーグ参加チームは、指導者研修会に参加することを義務付ける。(各チーム 1 名以上の参加とする。A・B・・・参加の場合は、1 チームとしカウントする)

14. 参加チーム数

| | 福井 | 坂井 | 丹南 | 嶺南 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|
| U-10 | 11 | 9 | 7 | 5 | 32 |
| U-11 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| U-12 | 17 | 13 | 11 | 7 | |

15. グループ分

| | Α | В | С | D | Е | F |
|------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|
| | グループ | グループ | グループ | グループ | グループ | グループ |
| U-10 | 坂井(9) | 福井(9) | 福井(2) | 嶺南(5) | - | - |
| | | | 丹南(7) | | | |
| U-11 | - | - | - | - | - | - |
| U-12 | 坂井(8) | 坂井(5) | 垣井(0) | 福井(6) | 丹南(9) | 嶺南(8) |
| | | 福井(3) | 福井(8) | 丹南(2) | | |

16. 参加登録と申込み

- ① 参加申込送付(所定書式にて)
 - 2月27日(月)までに4種委員会事務局に所定の書式をEメールに添付し申し込むこと。
- 送付先:4種委員会事務局 吉岡 親示 shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
- ② エントリー表送付(所定書式にて)

3月27日(月)までに下記【送付先1】及び【送付先2】に4種委員会所定の書式を(HPよりDL) Eメールに添付し申し込むこと。

【送付先1】 2023年度の各地区代表

【送付先 2】 第 4 種委員会事務局 吉岡 親示

- ③ 本リーグエントリー表に記載のチーム構成は、引率指導者と(当該チームを掌握指導できる責任者)審判員、選手とする。
- ④ 本リーグに参加登録済みの選手で、かつ、JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会福井県大会に参加する場合 9 月 10 日(日)以降のチーム移籍を認めない。
- ※ 9月11日(月)より、JFA 第47回全日本 U-12 サッカー選手権大会福井県大会の申込み受付が開始されるため。
- ⑤ エントリー選手の上限数は制限しないが、怪我などによる人数不足で没収試合にならないように注意すること。
- ⑥ 本リーグエントリー表の差し替えがある場合は、各地区代表及びグループ事務局に連絡し再提出すること。
- ※ 必着締切日以降の追加・移籍・登録番号取得の追記などは随時受付ける。ただし、この場合 も各地区代表者及び4種委員会事務局にEメールで送付すること。
- 17. 参加料 無料「JFA補助金対象事業」
- **18. 競技規則** 以下に定める以外は、JFA「8人制サッカー競技規則 [2020.12.01] 」に準ずる。

- ① 競技場(単位:m=メートル)
 - ・大きさ縦68m、横50mを推奨する。
 - ・ ゴールエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上 4m とその地点より垂直 4m を囲む 長方形のエリア。
 - ・ ペナルティエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上 12m とその地点より垂直 12m を囲む長方形のエリア。
 - ・センターサークル ハーフウェーラインの中央より半径 7m の正円。
 - ・ ペナルティーアーク 半径の 7m の半円弧。
 - ・ ペナルティマーク ゴールライン中央より垂直に 8m の地点。
 - ゴ ー ル 内側の長さが、ゴールポスト2.15m、クロスバー5m。
 - ・ 交代 ゾーン ベンチ側タッチラインのハーフウェーラインを挟んで 3m ずつ設ける。
- ② ボール

4号 JFA 検定球とする。

③ 競技時間

U-10 ··· 30 分(15-5-15)

U-11 ··· 30 分(15-5-15)

U-12 ··· 40 分(20-5-20)

- ※ 主審の判断で給水タイム、クーリングブレイクをとる場合がある。
- ④ 競技者の数

1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。本大会では 6 人に満たない場合は試合を開始せず、没収試合(0-3)とする。また、試合中に怪我等により人数不足が生じた場合、6 人に満たなくなった時点で没収試合(0-3)とする。

- ※ 一方のチームが8人に満たない場合、両チーム合意の上、極力両チーム同数とする。
- ⑤ 選手交代

【フィールドの競技者の交代の手続き】

- 1) 交代によって競技のフィールドから退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- 2) 交代によって競技のフィールドに入る競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドに入る。
- 3) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行うことができる。
- 4) 交代について、主審の承認を得る必要はない。

【ゴールキーパーの交代の手続き】

- 1) ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て交代を行う。
- 2) 交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。
- 3) 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところから競技のフィールドに入る。

【フィールド上の競技者とゴールキーパーの入れ替え】

- 1) ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、承認を得て入れ替えを行う。
- ⑥ ユニフォーム

JFA ユニフォーム規程に準じ、以下については 2020.3.18.JFA 通達の緩和規定を採用する。

1) 本競技会に登録した1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2着以上の持参が好ましい。)

- 2) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、本競技会主催者が認める場合、主たる 色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。
- 3) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- 4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- 5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合ソック スと同色でなくてもよい。
- 6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着 用する。
- 8) ユニフォームおよびアンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの主たる色は、審判員と明確に 区別がつくように、黒色、紺色以外とする。

⑦ メンバー表

大会登録時に提出したエントリー表のコピーを使用すること。記入方法は、先発欄に〇印(6名以上8名以下)交代要員欄に〇印、ベンチ入りしない選手とチーム役員(監督・コーチのベンチ入りは3名以下)は横線で抹消すること。その他、必要事項を記入し、毎試合、開始60分前までに、1部を本部に提出すること。

- ※ メンバー表の提出については、U-12・U11・U-10 リーグとも必須とする。
- ⑧ 電子登録証の写し(写真が登録されたもの) 全ての日程において、1日1回(その日の最初の試合までに)U-12・U-11・U-10リーグと も、電子選手証の写し(顔写真が登録されたもの)を提出または提示すること。
- ⑨ 懲罰処分
 - 1) 本リーグは、バッドマーク方式を採用する。リーグ期間中、警告を3回受けた選手および退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。退場となった違反行為の内容については代表者委員会でそれ以後の処置について決定する。
 - 2) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を 補充しなければならない。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止するこ と。(個人への罰は与えるが、チームへの罰は与えない。)

19. 審 判 ① U-12 リーグは主審 1 名と補助審 1 名で行う。

- ② U-11/U-10 は主審 1 名で行う。 (補助審は、大会本部が代行すること)
- ③ 主審は4級以上の有資格者が行うこと。(U-12 リーグにおいての主審は3級以上の有資格者が行うこと)
- ④ 主審は、試合後審判報告書をグループ事務局へ提出すること。
- ⑤ 警告・退場となる違反が行われた際には、主審は違反の種類・該当選手名・背番号などを必ず審判報告書に記入しグループ事務局に提出すること。
- ⑥ 割り当てられた試合の審判員は、60分前までに本部又は審判席に集合しユニフォームの決定を行い、打ち合わせを充分に行うこと。

- ⑦ メンバーチェックは、試合時間が遅れないように行うこと。
- ⑧ 主審は、補助審に一部業務を委託できる。
- 9 審判の割当は、グループごとに調整し行うこと。
- 審判員は全カテゴリーにおいて、必ず正装で行うこと。(シャツ、パンツ、ストッキング、資格ワッペン・リスペクトワッペン)
- (1) 審判員は、審判証を必ず持参すること。
- **20. 規 律** ① 実施要綱の不履行(関係書類の未提出、割当審判の欠席や遅刻、ユニフォームの不備、それと同等に値するもの)が生じた場合、JFA 懲罰規定に従い、代表委員会の決定に従うものとする。
 - ② 「自動停止処分」になった選手に対して、グループ事務局は地区代表に報告し、その通知をもって代表委員会がそれ以後の処分を決定する。
- **21. そ の 他** ① 会場責任者は本部を設営し、選手ベンチは各チームが準備すること。また、テントなどは、天候 を鑑み、会場責任者が有無を決定する。
 - ② 決定された組合せ日程や会場は、各大会、学校、および地域行事などで一部を修正又は変更されることもある。
 - ③ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催中断や中止、回戦変更等もあり得る。
- **22. 順位の決定方法** 各グルーム内において、勝者には 3 点、引き分けには 1 点、敗者には 0 点の勝ち点をそれぞれ与え、勝点の多い順に順位を決定する。ただし、勝点が同一の場合は次の順序により最終順位を決定する。
 - ①当該チームの対戦成績 ②得失点差 ③総得点 ④フェアープレイポイント ⑤抽選
 - ※ ④のフェアープレイポイントについては、下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 - i) イエローカード 1 枚 · · · 1 ポイント
 - ii) イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 ・・・ 3 ポイント
 - iii) レッドカード 1 枚 ・・・ 3 ポイント
 - iv) イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 ・・・ 4 ポイント
- **23. 問い合わ**せ <U-12 リーグ総括> 甲斐 秀治

携 帯: 090-2122-7612

Eメール: 1325kai@gmail.com

<4種委員会事務局> 吉岡 親示

携 帯: 090-2611-1944

Eメール: shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp